キャッシュ・フロー計算書

（平成20年４月１日～平成21年３月31日）

（単位：円）

Ⅰ　業務活動によるキャッシュ・フロー		
研究業務活動に伴う人件費支出		△1,080,270,661
研究業務活動に伴うその他経費支出		△1,773,698,308
一般管理活動に伴う人件費支出		△ 255,512,591
一般管理活動に伴うその他経費支出		△ 349,052,902
運営費交付金収入		4,454,318,000
受託研究収入		8,268,750
その他の収入		50,945,464
小計		1,054,997,752
利息及び配当金の受取額		4,731
法人税等の支払額		△ 4,040,000
業務活動によるキャッシュ・フロー		1,050,962,483
Ⅱ　投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出		△8,255,332,009
施設費による収入		7,348,363,750
その他の投資活動による支出		△ 1,751,550
その他の投資活動による収入		364,600
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 908,355,209
Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出		△ 1,724,760
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 1,724,760
Ⅳ　資金増加額（又は減少額）		140,882,514
Ⅴ　資金期首残高		1,294,485,380
Ⅵ　資金期末残高		1,435,367,894

利益の処分に関する書類

（平成21年３月31日）

（単位：円）

Ⅰ　当期未処分利益		86,642,532
当期総利益	86,642,532	
Ⅱ　利益処分額		
積立金	86,642,532	
独立行政法人通則法第44条第３項により主務大臣の承認を受けた額	0	86,642,532

行政サービス実施コスト計算書

（平成20年４月１日～平成21年３月31日）

（単位：円）

Ⅰ　業務費用			
⑴　損益計算書上の費用			
業務費	4,114,287,809		
一般管理費	648,179,525		
財務費用	225	4,762,467,559	
⑵　（控除）自己収入等			
資産見返寄附金戻入	△ 6,139,100		
財務収益	△ 4,731		
受託収入	△ 15,828,948		
雑益	△ 8,448,559		
臨時利益	△ 23,415,000	△ 53,836,338	
業務費用合計			4,708,631,221
Ⅱ　損益外減価償却相当額			20,885,738
Ⅲ　引当外賞与見積額			1,272,616
Ⅳ　引当外退職給付増加見積額			6,419,600
Ⅴ　機会費用			
政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用	108,973,485		108,973,485
Ⅵ　（控除）法人税等及び国庫納付額			△ 120,000
Ⅶ　行政サービス実施コスト			4,846,062,660

注記事項

Ⅰ．重要な会計方針

１．運営費交付金収益の計上基準

研究事業費及び大学院大学の設置準備に係る事業費については業務達成基準、一般管理費については、期間進行基準を採用しております。

２．減価償却の会計処理方法

⑴　有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物	５～47年
構築物	３～50年
機械装置	３年
車両運搬具	６年
工具器具備品	２～20年

また、特定の償却資産（独立行政法人会計基準第86）の減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として資本剰余金から控除して表示しております。

⑵　無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（３～５年）に基づいております。

３．退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

役職員の退職手当については、運営費交付金により財源措置がなされるため、退職給付に係る引当金は計上しておりません。

なお、行政サービス実施コスト計算書における引当外退職給付増加見積額は、会計基準第38に基づき計算された退職一時金に係る退職給付引当金の当期増加額を計上しております。